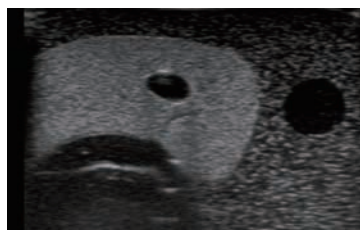
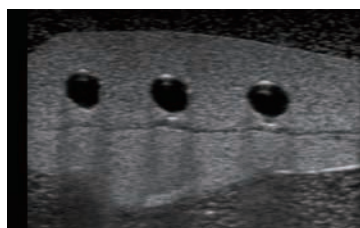


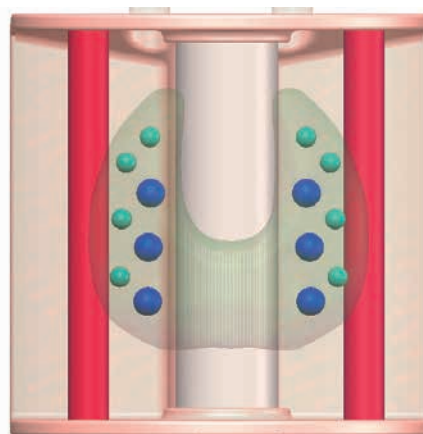
4 超音波画像 仕様図



横断画像



縦断画像



ターゲット 青色 φ約7mm 6個
緑色 φ約5mm 8個
血管 赤色 φ約10mm 左右2本

消耗品一覧

コード番号	部品名	
41957-020	甲状腺バイオブシーパッド(透明) US-25 1個	
41957-030	甲状腺バイオブシーパッド(肌色) US-25 1個	

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記(株)京都科学まで御連絡ください。

URL: <http://www.kyotokagaku.com>
e-mail: rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場
〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL: 075-605-2510 (直通)
FAX: 075-605-2519

■東京支店
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL: 03-3817-8071 (直通)
FAX: 03-3817-8075

2026.1

取扱説明書

目次

- ご使用の前に
ご使用前の確認とご注意 P.2
- 実習手順
準備・実習・後片付け P.3
超音波画像・仕様図 P.4

● はじめに

このたびは、当社の「甲状腺バイオブシーファントム」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、実際の診療現場で使用される超音波診断装置を使ってエコーガイド下による
甲状腺の穿刺吸引トレーニングが行えるシミュレーションモデルです。
※医学実習用教材としてご使用ください。

● 特長

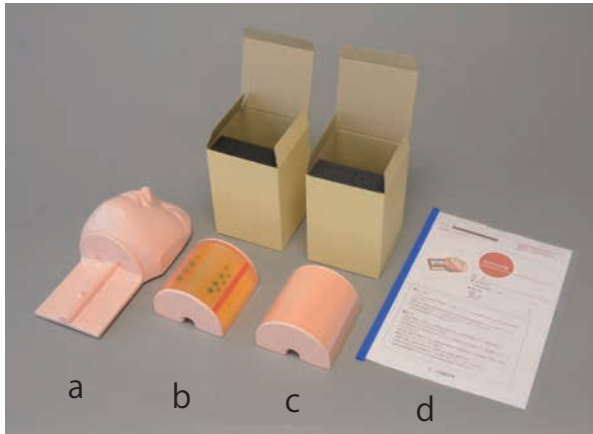
- ・本製品には、超音波走査時に人体と同等のエコー特性を再現可能な素材を採用しています。
(平成15年(2003年)11月 特許取得)
- ・甲状腺内部には、液体を封入したターゲットと左右に頸動脈を備えており、臨床に近い
穿刺吸引のトレーニングが可能です。
- ・視認性に優れた透明パッドと、実臨床を想定した不透明パッドを各1個ずつ同梱しており、
習熟度に応じたトレーニングが可能です。
- ・皮膚の表面に針跡が残りにくく、実際に近い感触の素材です。
- ・お手持ちの超音波診断装置でトレーニングが可能です。
※適切な精度管理が行われている超音波診断装置をご使用ください。
※使用される超音波診断装置によっては画像の見え方が異なる場合があります。

セット内容と各部の名称

ご使用の前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。

●構成

- a. 本体（頸部）
- b. パッド 透明
- c. パッド 不透明（肌色）
- d. 取扱説明書



⚠ 注意

● 取扱いにご注意ください。

特殊軟質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。

● 印刷物をモデル表面におかないでください。

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。樹脂にインクが吸収され消えなくなります。

● ボールペンやサインペンを使用しないでください。

サインペン、ボールペン等でモデルの表面に書き込みをしないでください。インクが吸収され消えなくなります。

● 使用後のゼリーはすぐに拭き取ってください。

使用後は、ウエットティッシュ等で拭き取ってください。
※汚れをシンナー等で拭き取る事は絶対におやめください。

● 表面が変色する場合があります。

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

● 高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管はさけてください。
変形、変質の原因になります。

● パッド表面の保護用透明シートをはがして使用して下さい

表面保護のためパッド表面に透明シートを貼り付けています。

1 準備



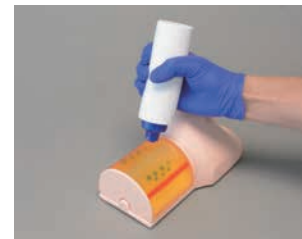
①本体(頸部)にパッドをセットします。



セット前にパッド表面の透明保護シートをはがして使用して下さい。

※両側のシールをはがして、シートをゆっくりはがしてください。
破損の恐れがあります。

2 実習



①ゼリーを塗ります。



②プローブをパッドに当て超音波画像を描出します。



③針で穿刺をしてターゲット内部の液体を吸引します。



推奨針サイズ：23G
推奨サイズ以外の針の場合は下記の不良発生の恐れがあります。
・ターゲット内部の液体を吸引不可
・パッドの破損

3 後片付け



ゼリーが残ったまま乾燥すると、パッド表面が傷んだり、超音波画像に影響を与える場合があります。

実習後は表面保護のためパッド表面に透明シートを再度貼り付けてください。

①ウエットティッシュ等で表面に残ったゼリーをきれいに拭き取ってください。

②パッドを再使用する場合は透明シートを再度貼り付けおいてください。

※とがった器具による損傷や、ほこりの付着を防止します。